

平成 28 年度 食育推進に係る実践報告書

学校名	廿日市市立大野東小学校		
学校長氏名	松江 都志美	栄養教諭氏名	大野 早百合
職員数	65 名	児童・生徒数	826 名

1 学校における食育の現状（昨年度からの課題等）

- ・「我が家の自慢料理」や、「夏休み親子料理教室」、各学年における「食に関する指導」など、食への関心を高める継続した取組がある。
- ・食に関する指導や取組が単発的なものとなる場合があり、計画的に教科や他の取組と関連させる必要がある。

2 学校の食育に係る目標（成果指標・目標値）

学校評価アンケート「毎日朝食を食べてくる児童の割合が95%以上」

3 食育の目標に対する具体的な取組

【取組1】（テーマ） 朝ごはん振り返り表・朝ごはん食べようデーの実施

(1) 朝ごはん振り返り表

「自分の決めた時間に起きた。」「自分の決めた時間に寝た。」「朝ごはんを食べた。」「自分で朝ごはんの準備をした。」の4つの項目と、朝ごはんの内容をチェックする項目があり、児童自身で起きる時間や寝る時間を設定するようにした。各学期1回ずつ実施し、朝ごはんや生活習慣について児童自身が振り返るきっかけとした。また、取組に当たっては、保護者の方へ啓発、協力を要請した。

(2) 朝ごはん食べようデー

1学期の朝ごはん振り返り表の結果から、朝ごはんを食べる習慣の定着を図るため、毎週月曜日を「朝ごはん食べようデー」として設定し、2学期から実施した。毎週月曜日に朝ごはんを食べてきたか、内容はどうだったかを記録し、朝ごはんを食べる習慣の定着を図った。

【取組2】（テーマ） 我が家の自慢料理

夏休みに我が家の自慢料理を募集し、12月に表彰した。今年度は276名の応募があり、優秀賞4名、努力賞7名であった。優秀賞、努力賞の作品は、食育だよりで紹介し、レシピをまとめたプリントを全校に配布した。レシピは本校ホームページにも掲載し、普及を図った。また、優秀賞の作品のうち1品をアレンジして、12月の給食で取り入れた。



写真1 給食に取り入れた料理

「やわらかヘルシーチキンナゲット」

【取組3】（テーマ） 夏休み親子料理教室

7月27日（水）に夏休み親子料理教室を実施した。児童15名、保護者13名の計28名の参加があり、「タコタコライス、枝豆のサラダ、フルーツみつめ風」を児童、保護者が協力して調理した。調理の

際には、保護者や本校給食技術員が児童へ野菜の切り方や調理のコツを伝えた。1年生から6年生までの児童が積極的に取り組む様子が見られた。

4 「ひろしま給食100万食プロジェクト」の取組について

(1) 廿日市市の取組

- ・ 10月19日（水）に廿日市市統一献立実施
献立名「タコタコライス、牛乳、お宝^{はっ}甘けんチャウダー、みかん」
- ・ ひろしま給食の内容や廿日市市の食材紹介プリント配布
ひろしま給食の廿日市市統一献立や「お宝甘けんチャウダー」に使用予定の廿日市市産の白ねぎの栽培の様子などを紹介したプリントを配布した。
- ・ 『ひろしま給食』食べたよ！つくったよ！カードの配布
ひろしま給食のレシピと食数調査が一体となったプリントを配布し、家庭におけるひろしま給食の普及を図った。

(2) 本校の取組

- ・ 夏休み親子料理教室で実施
7月27日（水）に、平成28年度ひろしま給食100万食プロジェクトの料理「タコタコライス」

を取り上げ、親子で協力して調理した。

- ・ ひろしま給食を給食献立に取り入れた。
10月28日（金）「広島わんぱくちりレモン」
10月31日（月）「ひろしまトントンレモン」
11月9日（水）「ひろしまんぷく！シャキシャキサラダ」
11月10日（木）「ワクワクJJJ！（ジャコジャガじゃけん）」
11月18日（金）「豚肉と広島食材たっぷりの炒めもの」
11月22日（火）「しまなみ海道まるごとマリネ」

- ・ 掲示板の活用

児童玄関前で10月19日（水）ひろしま給食に関する掲示を行った。

- ・ 給食時間の放送の活用

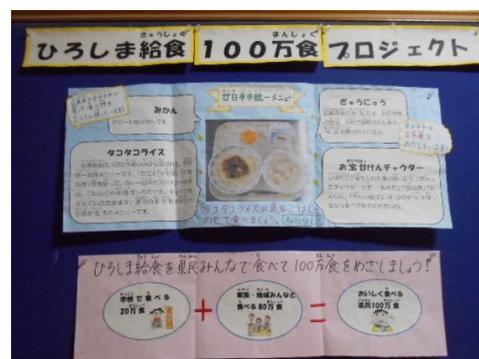


写真2

ひろしま給食に関する掲示の様子

5 取組に対する成果と課題

【成果】

朝ごはん振り返り表の「自分の決めた時間に起きた。」「自分の決めた時間に寝た。」項目では、5日間達成できた児童が1学期よりも2学期の方が増えていた。朝ごはん振り返り表を通して、早寝早起きを意識し、取り組む児童が増えたためと考えられる。児童や保護者の方の感想には、朝ごはんの内容について児童自身が振り返る様子や、野菜を摂るように具だくさんの汁物をつけるようにする、サンドイッチにして手軽に食べられるようにする等、朝ごはんの内容を工夫されてる様子が記されていた。

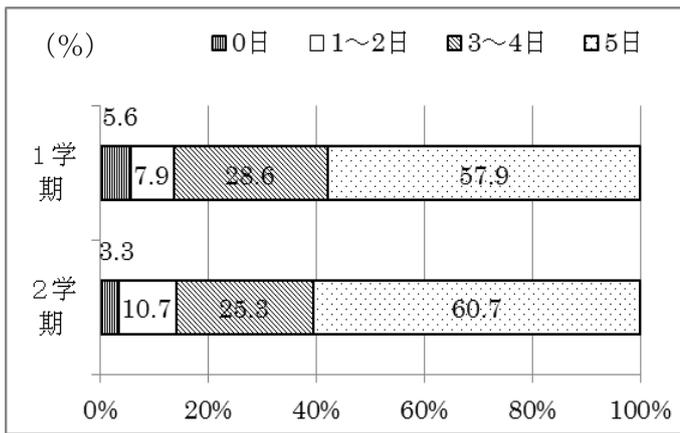


図1 「自分の決めた時間に起きた。」項目

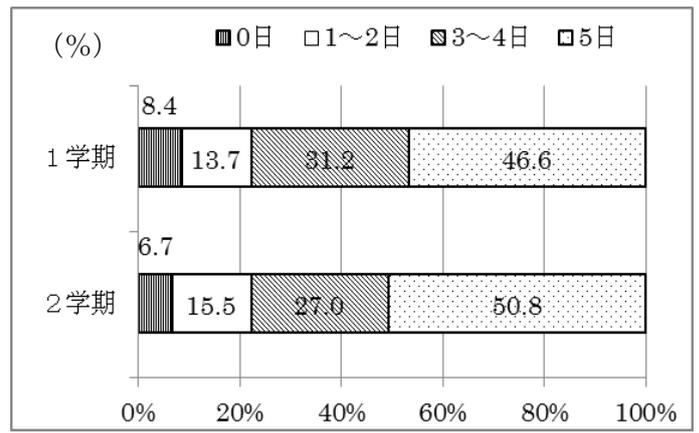


図2 「自分の決めた時間に寝た。」項目

【課題】

朝ごはん振り返り表の「朝ごはんを食べた。」項目では、1，2学期ともに85%以上の児童が5日間朝ごはんを食べていたが、1学期よりも2学期の方が減少していた。また、感想等から自分で朝ごはんの準備を毎日するのは難しい様子もみられた。

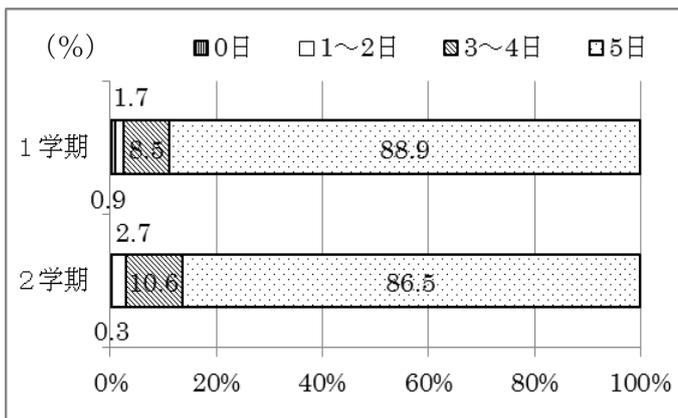


図3 「朝ごはんを食べた。」項目

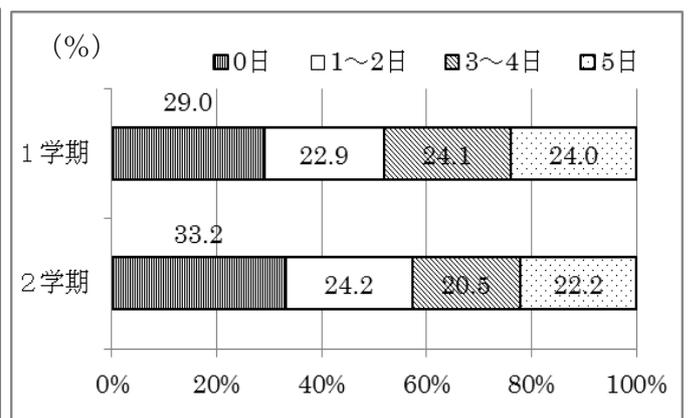


図4 「自分で朝ごはんの準備をした。」項目

6 今後の取組に向けた改善方策について

(1) 食への関心を高める取組の充実

「夏休み親子料理教室」や「我が家の自慢料理」等の取組を継続し、実際に食べ物に触れる、調理する体験を充実させる。

朝ごはんについての取組を継続し、朝ごはんを食べることや、決まった時間に起きる・寝る等の基本的な生活習慣の定着を図っていきたい。また、食育だより等を活用し、朝ごはんを食べることの重要性を伝え、朝ごはんを食べる習慣の定着を図りたい。また、引き続き保護者の方への啓発を行う必要がある。

(2) 教科等における指導

食に関する指導や給食時間の指導を計画的に活用し、様々な食に関する取組と関連させ、効果的なものとなるように工夫していく必要がある。